

岐阜産イチゴ 名古屋でPR

販売フェア

県産の3種類のイチゴをPRし販売する「岐阜いちごフェア」が、名古屋市中区のカネ井青果セントラルパーク店で3日間にわたり行われた。

JA全農岐阜と同店を経営する青果仲卸のカネ井青果(岐阜市)が、15日の「いちごの日」と本格的なイチゴの旬の時期に合わせて実施。今回販売したのは、濃姫、美濃娘、華かがりの3種で、店頭ではそれぞれの特徴を客に説明し試食してもらった。3日間とも夕方までに完売する人気ぶりで、期間中に計3千パックを販売した。

JA全農岐阜園芸販売課は「昨年と比べて遅れて出荷が始まったが年明けから大きく盛り返した。おいしいイチゴをぜひ食べてほしい」と話した。(小田香緒里)



岐阜県産イチゴを品定めする客＝名古屋市中区、カネ井青果セントラルパーク店